



令和2年度 金井中学校グランドデザイン

主体的・創造的で感動的な場面が繰り広げられるK中生徒会

《目指す学校像》

- 学ぶ楽しさが実感できる学校
- 自主自律の活動が日常的に行われる学校
- 安全・安心で居心地のよい学校

《目指す生徒像》

- 自ら考え、表現できる生徒
- 共に高まろうとする生徒
- 粘り強くやり抜く生徒

《目指す教師像》

- 日々研鑽に努め力量を高める教師
- 生徒の自己指導能力を育てる教師
- 生徒・保護者から信頼される教師

《地域とともに歩む学校》

- コミュニティ・スクールとして、地域学校協働活動を積極的に推進します。
- 保護者の期待に応え、地域に貢献できる学校を目指します。

＜学校評価目標＞

- 知育 ①Web 診断問題で県平均以上の科目数が70%以上（現状61%）
 ②家庭学習の目標時間に達する生徒が70%以上（現状65%）
- 徳育 ③「学校が楽しい」の肯定的評価が90%以上（現状85%）
 ④「悪口を言わない」の肯定的評価が90%以上（現状87%）
- 体育 ⑤運動に意欲的に取り組む生徒が70%以上（現状データ無）
 ⑥7時間以上睡眠をとる生徒が70%以上（現状55%）

教育目標

確かな知識 豊かな心 強い体

重点目標

自ら行動し、共に高まろうとする生徒

学校の教育課題の解決

紫陽花（あじさい）の咲く学校

- 「あ」・・・あいさつの励行
- 「じ」・・・時間・時刻の厳守
- 「さ」・・・サービス（貢献）の心
- 「い」・・・いじめの防止



＜確かな学力＞

- ◎ 授業改善
 - ・思考力を高める発問と評価を重視した日々の指導
 - ・学年合同授業をはじめ学び合いを重視した学習指導
- 家庭学習習慣の継続（家庭学習力の向上）
 - ・家庭学習の計画を立てるP T（Power up Time）
 - ・家庭学習力UP大作戦による「粘り強さ」の育成
- 一人一人に応じた指導・支援
 - ・授業での個に応じた指導と日常の個別指導の工夫
 - ・P T（Power up Time）を活用した補充指導
 - ・生活単元学習を中心とした特別支援の教育課程実施

＜不登校・不適應の防止＞

- ◎ 人間関係づくりと社会性の育成
 - ・学年部の全職員で豊かな心を育てるローテーション道徳の実施
 - ・生徒指導部会や不適應指導部会での協議と対応策
 - ・Q-U調査の活用
 - ・授業中での「成長を促す生徒指導」の実現
 - ・生徒会活動における「自主自律」の取組
- 小中の連携による中1ギャップの解消
 - ・9か年を見通した「学びのスキル」の育成
 - ・一人一人に寄り添う丁寧な対応と保護者との連携

＜郷土を愛し、地域に貢献する人間の育成＞

- ◎ 佐渡学及びキャリア教育の充実
 - ・学んだ伝統芸能、文化の発表
 - ・マナー講座、面接講座、進路指導等の継続
 - ・課題解決型の職場体験
 - ・地域と連携し、地域の活性化につながる貢献活動
 - ・県中教研総合的な学習の時間部会研究指定（1年次）
- 学校支援ボランティアの継続・発展
 - ・総合的な学習の時間の外部指導者の充実（伝統芸能）
 - ・部活動指導員の導入、外部指導者の継続
 - ・P T A奉仕作業等

【時代や社会の要請】

- 学習指導要領
 - ・生きる力の育成 ・知識や技能の習得 ・思考力、表現力、判断力
 - ・豊かな人間性 ・健康、体力 ・主体的対話的で深い学び
- 新潟県学校教育の重点
 - ・地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - ・いじめをしない、許さない、命を大切にする意識の醸成
- 佐渡市教育の大綱・学校教育の重点
 - ・学力向上（意欲と確かな学力） ・郷土愛を軸にしたキャリア教育（佐渡学を中核に） ・安全安心な学校づくり（いじめ不登校を生まない）

【生徒の実態】

- ・学校全体が落ち着いた生活を送っており、真面目に努力する生徒が増えている。
- ・学力では、N R T、Web 診断問題、全国学力・学習状況調査とも、全国や県の水準を維持している。家庭学習時間はどの学年も佐渡市13校の平均を大きく上回っている。
- ・明るく素直な生徒が多いが、人間関係がうまく保てないで悩む生徒、自己肯定感が低い生徒がいる。
- ・運動部活動に一生懸命取り組む生徒が多く、島内大会では好成績を収めているが、部活動の以外の種目への関心・意欲は高くない。

学校運営協議会

保護者・地域の願い

- 将来の選択を広げる学力の向上
- 安全で安心な学校生活
- 部活動での技能の向上と充実した学校生活
- 地域社会を知り、地域を愛する子どもの育成